

集団宿泊宿泊教室担当者セミナー② 説明資料

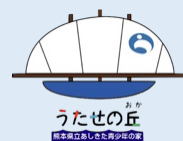
オンライン研修にご参加いただいた先生方、
ご参加ありがとうございました。
セミナー② 研修中にお見せしていた資料です。
集団宿泊教室の準備にお役立てください。



1

集団宿泊教室の意義や 効果について

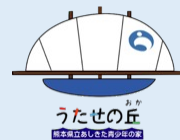
熊本県立あしきた青少年の家



2

～本時のめあて～

集団宿泊教室（体験活動）の意義や効果を知り、
その高め方について理解する。



3

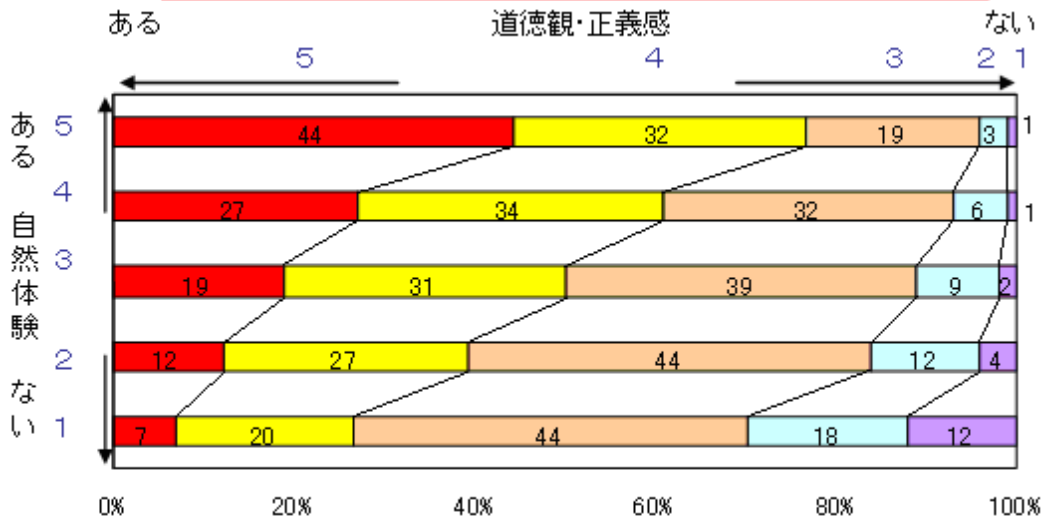
～本時の流れ～ 15分

- 1 集団宿泊教室（体験活動）の意義や効果について
- 2 意義や効果の高め方について
- 3 申請書の書き方について



4

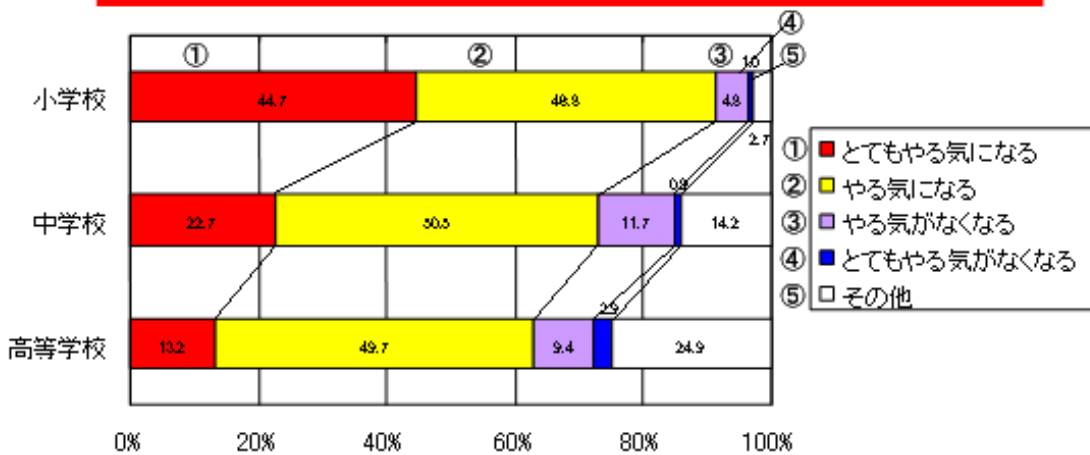
自然体験の多い子どもの中には道徳観・正義感のある子どもが多い



※グラフ中の数値は5段階の割合を示す。
 (H17独立行政法人国立青少年教育振興機構「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」より)

5

自然に触れる体験をしたあと、勉強に対してやる気が出る子どもが増える



(H14文部科学省委嘱研究「学習意欲に関する調査研究」より)

6

集団宿泊教室（体験活動）の意義や効果

- 1 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- 2 問題発見や課題解決能力の育成
- 3 思考や理解の基盤づくり
- 4 教科等の「知」の総合化と実践化
- 5 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- 6 社会性や共に生きる力の育成
- 7 豊かな人間性や価値観の形成
- 8 基礎的な体力や心身の健康の保持増進

【文部科学省 体験活動の教育的意義より】

7

集団宿泊教室（体験活動）の意義や効果

- 1 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- 2 問題発見や課題解決能力の育成
- 3 思考や理解の基盤づくり
- 4 教科等の「知」の総合化と実践化
- 5 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- 6 社会性や共に生きる力の育成
- 7 豊かな人間性や価値観の形成
- 8 基礎的な体力や心身の健康の保持増進

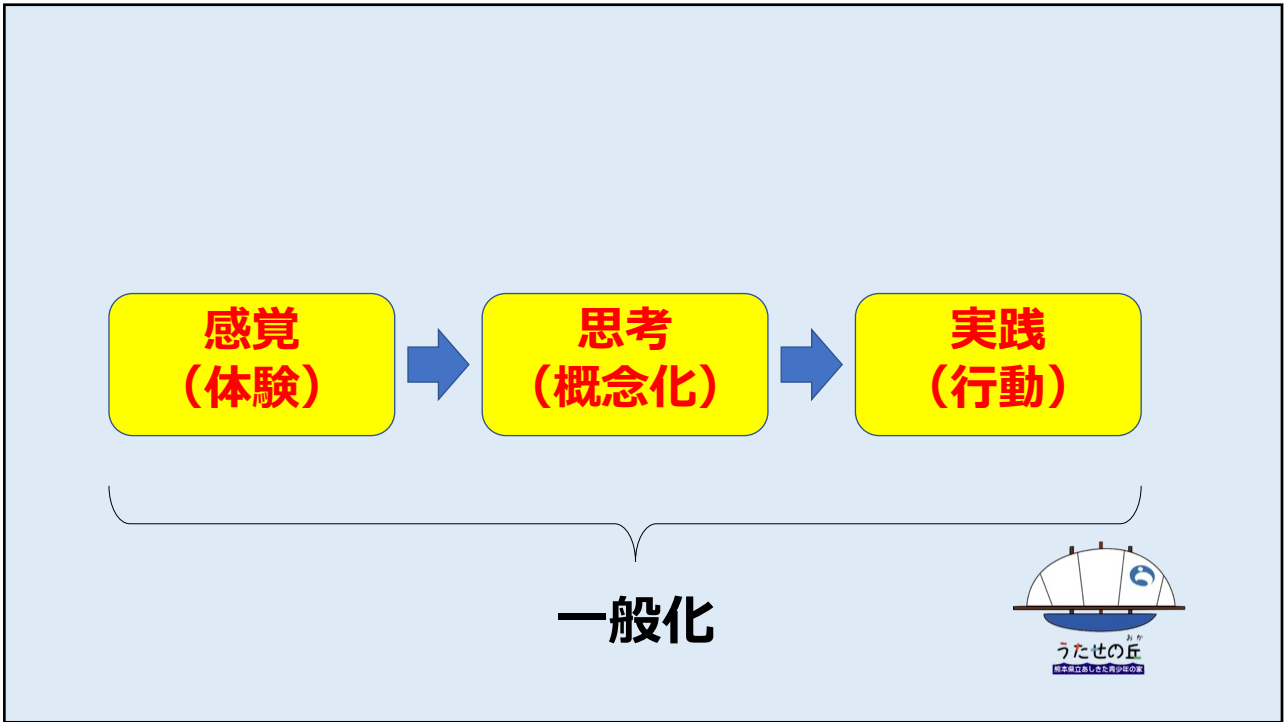
やる気

課題解決力

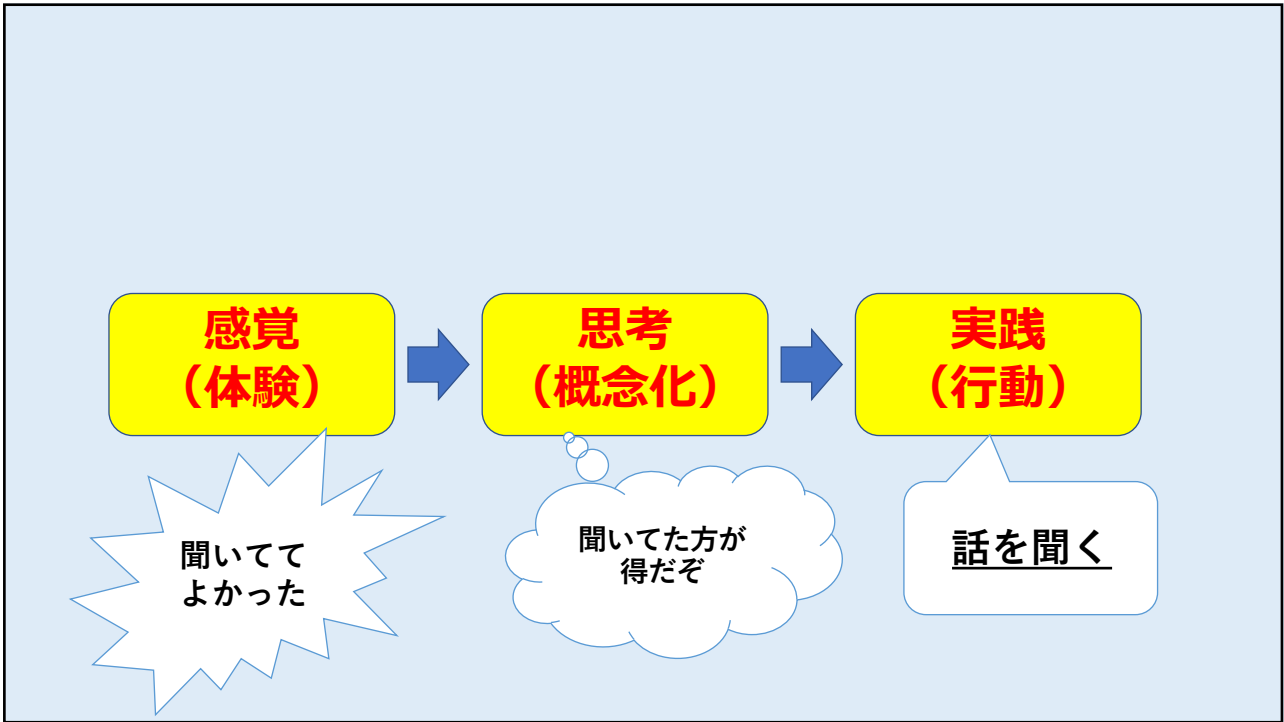
自尊感情

【文部科学省 体験活動の教育的意義より】

8



9



10

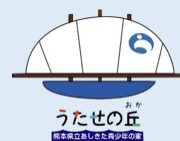


行動を変えるために、
意図的に体験させることが**体験活動**

11

宿泊教室の意義や効果の高め方

クラス・学年の
長所と短所を知る



12

宿泊教室の意義や効果の高め方

クラス・学年の
長所と短所を知る

ポイント①目的をもって宿泊教室に臨む

13

集団宿泊教室当日



14

集団宿泊教室当日

12 B 14



15

集団宿泊教室当日

A B C



16

事前指導

当日指導

事後指導

A B C

ポイント②指導のつながりを大切にする

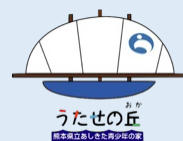
17

事前指導

①児童生徒の実態に合った**目的**設定（ゴール）

②目的達成のための**目標**設定（過程）

※努力によって達成できる項目を設定



18

当日指導

- ①主体的に行動する場面の設定「先生は透明人間」
- ②集団での自分の在り方を知る
- ③公共施設でのマナーや物品の扱い方

安全管理もお忘れなく！



19

事後指導

- ①宿泊教室での学び・気づきを言葉にする
- ②「非日常」を「日常」に落とし込む
- ③学んだことを共有する



20

～本時のまとめ～

集団宿泊教室(体験活動)の意義や効果を知り、

やる気

課題解決力

自尊感情

意義や効果の高め方について理解する。

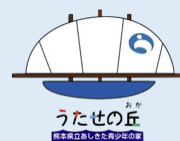
目的をもって宿泊教室に臨む

指導のつながりを大切にする

21

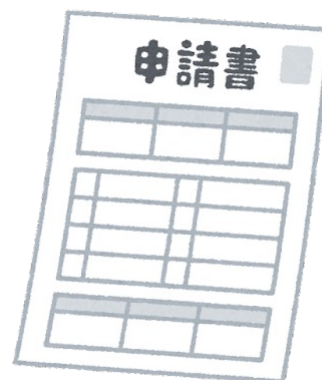
～本時のおまけ～

- ・先生方もちょっと挑戦してみてはいかがでしょうか
- ・とにかくこれだけは譲れないことを職員で共有する
- ・宿泊教室に決まった形はない
- ・部屋長だけに指示を出す



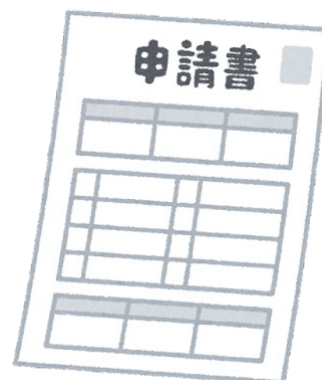
22

利用申請書類について



23

その前に…



24

旅行に行きたいなと
思って電話しました



あなたはどんなこと
を聞きますか？



旅行代理店で働くあなた

25

どのような目的ですか？

何かしたいことがありますか？

何人ですか？

お食事はどうされますか？

予算はいくらですか？



26

どのような目的ですか？

何かしたいことがありますか？

何人ですか？

お食事はどうされますか？

予算はいくらですか？ 手引き10P

申請書で伝える



27

利用申請書類について

もれなく

まちがいなく

おくれなく



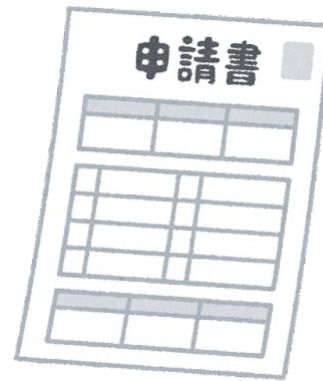
28

利用申請書類について

もれなく（申請書をダウンロード）

まちがいなく（誰かにチェック受ける）

おくれなく（利用3週間前提出）



29

熊本県立あしきた青少年の家
Kumamoto Prefecture Ashikita Youth Center

トップページ 青少年の家とは 利用方法 活動内容 施設案内

安心・安全・快適で感動のある
社会教育施設を目指します。
Smile & Communication

熊本県立
あしきた青少年の家
Kumamoto Prefecture Ashikita Youth Center

青少年の健全育成と県民の生涯学習の振興を目的とした施設で、学校、部活動、家族、グループなどでの利用が可能。
団体利用は5名以上、家庭利用は3名（親子の場合2名）以上から利用できます。

[引率者の皆様へ](#)

・あしきた青少年の家では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、様々な対策を行っています。詳しくはページ右、「感染症対策についてはこちら」の黄色いボタンからご覧ください。
・密着、感染予防大原則の一環として、「感染症対策についてはこちら」のページから野外活動の資料をご覧いただけます。お役立てください。

野外活動の印刷用資料はこちらからもご覧いただけます⇒ [活動内容各種資料](#)

TOPICS

令和4年度の利用申込み受付開始について
いつも通う青少年の家をご利用いただき、ありがとうございます。
県立青少年の家4施設（天草・新地・豊野・あしきた）では、令和4年度の利用予約受付を開始いたしました。
部活動や勉強会、子ども会やPTAの行事、家族での宿泊やキャンプ、親人会や老人会などの各種会合、企業や各種学校の研修・会議など、各種団体の利用が宿泊でも日帰りでも可能です。
現在、各施設は新型コロナウイルス感染症に対して、「三つの密」を回避し、感染防止対策をしっかりと実施していくために、宿泊人数（最大約12名）・活動の実施方式・食事の提供形式・入浴などで制限をしながら利用団体の受け入れを行っています。また、リスクレベルの変動、それに伴う緊急事態宣言の発令などの状況に応じて、利用受け入れを停止する場合がございます。予めご了承ください。

感染症対策
についてはこちら
[引率者の皆様へ](#)

[利用方法](#)

[企画事業](#)

[空き室状況](#)

[申請書ダウンロード](#)

[Facebook](#)

[twitter](#)

30

- 利用の流れ
- 利用料金
- 集団宿泊教室
- 合宿・研修
- 幼児利用
- 日帰り利用
- 健康・安全の確保
- 出前講座

利用申請に必要な書類

この度は、本施設利用の申し込みありがとうございます。
ご利用の**3週間前**までに、下記の書類①～⑩をご記入の上、郵送にてご提出をお願いします。

【提出書類】

- ①利用許可申請書 (団体の代表者名で申請して下さい)
- ②利用者名簿 (年齢の欄は、学年でも構いません)
- ③活動プログラム表 (雨天プログラムも忘れずにご記入下さい)
- ④-1 食事注文票・アレルギー確認票 (活動プログラムと一致するようにご記入下さい)
※食物アレルギーにつきましては、細かく記載下さい。重篤な症状のある方はご連絡下さい。
- ④-2 野外炊飯計画表 (キャンプ場利用の団体は、食事内容をご記入下さい)
- ⑤返信用封筒 (貴団体の住所、氏名をご記入の上、84円切手を貼ったもの) ※利用許可書送付用です。
- ⑥利用変更許可申請書 (利用許可書から変更がある場合に必要です。申請書と同じ印鑑が必要になります。)

【その他】

- ⑦利用中止届出書・・・申請書提出後、中止する際に提出をお願いします。
- ⑧利用料免除申請書・・・利用料免除対象者がいる場合、利用許可申請書と併せてご提出下さい。
→免除対象者の詳細は[コチラ](#)

【出前講座】

- ⑨出前講座申請書
- ⑩出前講座計画書

31

〒869-5454
熊本県嘉北郡芦北町鶴木山
TEL 0966-82-3092
FAX 0966-82-3094

各書類ダウンロード

書類	PDF	Word	Excel
① 利用許可申請書	download	download	
② 利用者名簿	download		download
③ 活動プログラム表 (本館用)	download	download	
活動プログラム表 (キャンプ場用)	download	download	
④-1 食事注文票	download		download
アレルギー確認票	download	download	
飲料水注文票	download	download	
④-2 野外炊飯計画表 (キャンプ場用)	download	download	
⑥ 利用変更許可申請書	download	download	
⑦ 利用中止届出書	download	download	
⑧ 使用料免除申請書	download	download	
⑨⑩ 出前講座申請書・計画書	download		download
⑪ 利用の手引き	download		

※マリン活動事前調査表はこちらからどうぞ [download](#)

※記入例も添えています。記入例を参考にしながらご記入をお願いします。

[Return to](#)

32

利用申請書類について

①利用許可申請書

- ・ 公印省略が可能になりました
- ・ 目的、日時、人数、連絡先

3週間前必着書類

① 利用許可申請書

令和3年 9月 7日

熊本県立あきた青少年の家
 指定管理者 ひとづくり JAPAN ネットワーク・三勢共同体
 代表者 中川 保敬 様

所在地 〒869-5454
 東北郡芦北町鶴木山農舎地
 団体名(学校名) 芦北町立あきた中学校

代表者 芦北 太郎

TEL (0966) 82-3092
 FAX (0966) 82-3094

熊本県立あきた青少年の家を下記のとおり利用したいので申請します。
 記

1 利用目的	【例】 <input checked="" type="checkbox"/> 集団宿泊を通して、仲間との協力や集団での生活の仕方を学ぶ。 <input checked="" type="checkbox"/> 自然に触れ、自然とのふれあいを通じて、豊かな心を育てる。	
2 利用施設等	<input checked="" type="checkbox"/> 宿泊棟 <input type="checkbox"/> キャンプ場 <input checked="" type="checkbox"/> マリン活動船艇 <input type="checkbox"/> 文化ホール <input type="checkbox"/> その他()	
3 利用期間	入所日時 令和3年 9月28日(火曜) 9時00分から	■ 1泊 2日
	退所日時 令和3年 9月29日(水曜) 13時30分まで	<input type="checkbox"/> 日帰り利用
4 利用人員	施設等名称	一般の者 高校生以下の者 教員の者
		男 女 男 女 男 女
	本館・宿泊棟	2人 1人 7人 8人 人 人 18人
	キャンプ場	人 人 人 人 人 人 人
	マリン活動船艇	2人 2人 7人 8人 人 人 8人
	実施期間(実施日時)	9月28日(火) 19時30分から 21時00分まで
	※高校生以下の者とは、学校(幼稚園及び大学を除く)に在籍する者をいいます。	
5 利用責任者	芦北 太郎 (学年主任)	連絡先(TEL)090-XXXX-XXXX
	※上記代表者と同一名の場合は、記入の必要はありません。	
6 備考		

※施設等利用料の免除を申請する場合は、この利用許可申請書と併せて別紙「施設等利用料免除申請書」を提出してください。

利用申請書類について

②利用者名簿

- ・ 学校で自作されてもOKです
(様式は揃えてください)

② 利用者名簿

利用団体名	芦北町立あきた中学校		研修船カッター艇(合計)		備考	研修船乗組員				
	年齢	性別	9/28	9/29						
1 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
2 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
3 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
4 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
5 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
6 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
7 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
8 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
9 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
10 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
11 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
12 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
13 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
14 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
15 研修船乗組員	中1	男	○	○	△	研修船乗組員				
16 引率者	35	男	○	○	△	引率者の職名を記入してください				
17 引率者	45	男	○	○	△	引率者の職名を記入してください				
18 引率者	55	男	○	○	△	引率者の職名を記入してください				
19										
20										
○印の小計(人数)			9	9	18	0	0	0	0	17
△印の小計(人数)					0	18	0	0	0	0
合計(人数)			9	9	18	18	0	0	0	17

利用内訳欄の記入 寄泊者:○印
 日帰り利用者:△印
 以上を記入してください。
 ※合計欄は、○印△印の計を記入してください。
 ※年齢・学年は使用料徴収料定の基礎となりますので、必ず記入してください。
 ※研修船(カッター艇、ペーロン艇、カヌー)の乗船時には、○を記入してください。
 ※備考欄には施設等利用料免除対象者の詳細(手帳の種類や等級、介護者)や、連合の場合の学校名、引率者の職名(教頭・O組担任・養護など)も記入してください。

利用申請書類について

⑤食物アレルギー確認票

- ・○人います
- ・症状、程度まで記入
- ・記入者に確認連絡がある場合あり

⑤ 3週間前必着書類
食物アレルギー確認票 (※アレルギーの有無にかかわらず、必ず提出してください)

熊本県立あしきた青少年の家

団体名	芦北町立あしきた中学校	記入者名	津之内 咲子
利用期間	令和 3年 9月 28日(火) ~ 9月 29日(水)		
食物アレルギーを持った利用者が	○人います。 / いません。		

(※どちらかに○をつけてください。)

【記入例】

No.	氏名	性別	アレルギー(食材)	主な症状	程度(対応)	確認・相談先
1	芦北 太郎	男	卵	蕁麻疹	生食は不可 つなぎでの使用、及び火が通 してあるものは可	保護者・病院 その他()
2	藤野 花子	女	そば	呼吸困難	完全除去が必要	保護者・病院 その他()
3	岡田 三郎	男	エビ	蕁麻疹	除去すれば、食べられる	保護者・病院 その他()

No.	氏名	性別	アレルギー(食材)	主な症状	程度(対応)	確認・相談先
1	宇島 健二	男	スギ・かき	呼吸困難 アナフィラキシー	完全除去	保護者・病院 その他()
2	藤村山 あかり	女	牛乳・卵	蕁麻疹	牛乳・生食は不可 卵：つなぎでの使用は可	保護者・病院 その他()
3						保護者・病院 その他()
4						保護者・病院 その他()

◆枠が不足する場合は、この用紙をコピーしてください。
 ◆アナフィラキシー・ショックなど特に症状が重篤な方については、この票への記入だけでなく、必ず青少年の家まで直接ご相談ください。
 ◆この票に記入された利用者が食事をする際には、当日、食堂で確認をしてください。食堂の職員からどのような対応をしているかについて、説明を致します。
 ◆本票にて事前に申告されていない食物アレルギーについては、代替食等の対応ができません。

【メモ】(※施設職員使用欄)

37

利用申請書類について

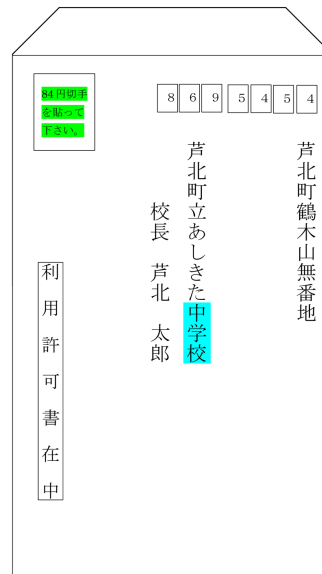
⑥返信用封筒

あしきた青少年の家が学校へ
 「利用許可書」を送るために使います

- ・宛名記入
- ・切手を貼ってください

⑥返信用封筒

(あしきた青少年の家から学校宛に「利用許可書」送付時に使います)



38

利用申請書類について

⑦飲料水注文表

- ・ 支払いは現金または振込
- ・ 飲料水の支払いだけ食堂へ直接支払います

⑦ 飲料水注文表

利用団体名		担当者氏名
		電話番号
施設利用月日	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()	

品名 (500ml ペットボトル)	単価 (円)	数量 (本)	受け渡し日
アクエリアス	130		令和 年 月 日 ()
お~い お茶	130		時 間
真っ清水	120		受け渡し及び支払い場所 食堂

品名 (500ml ペットボトル)	単価 (円)	数量 (本)	受け渡し日
アクエリアス	130		令和 年 月 日 ()
お~い お茶	130		時 間
真っ清水	120		受け渡し及び支払い場所 食堂

※申し込み及び数の変更は、**利用日の1週間前までに FAX** お願いします。

【問い合わせ先】
 熊本県立あしきた青少年の家
 FAX (0966) 82-3094
 TEL (0966) 82-3092

利用申請書類について

⑧施設等利用料免除申請書

- ・ 公印省略可
- ・ 手引きP11
- ・ 身体障がい者手帳等のコピーを
利用当日に見せて等級を確認
させてください

⑧ 施設等利用料免除申請書

令和 3 年 9 月 7 日

熊本県立あしきた青少年の家
 指定管理者 ひとづくり JAPAN ネットワーク・三勢共同体
 代表者 中川 保 敬 様

団 体 名 芦北町立あしきた中学校

代 表 者 芦北 太郎

下記の理由により施設等利用料を免除していただきたいので申請します。
 記

1 利用期間	令和3年 9月28日 ~ 3年 9月29日	<input checked="" type="checkbox"/> 1泊 2日 <input type="checkbox"/> 日帰り利用
2 免除理由	(1) 本人が免除に該当する手帳等の交付を受けている (2) 特定の介護者(該当手帳等を交付されている者1名につき1名まで)	
3 免除者数	利用者区分	2の(1)に該当する者
	一 般	人
	高校生以下	2人
		計 3人
4 免除申請内 訳	【宿泊を伴う利用】 (宿泊棟利用) 一般の者 1110円 × () 人 × () 泊 高校生以下 420円 × () 人 × () 泊 (キャンプ場) 一般の者 320円 × () 人 × () 泊 高校生以下 100円 × () 人 × () 泊 【日帰りの利用】 一般の者 150円 × () 人 高校生以下 50円 × () 人 【文化ホール利用】 1団体1時間 1570円 × () 時間 【マリン活動研修船艇利用】 1人1回 50円 × () 人	
5 備 考		

利用申請書類について

⑨利用変更許可申請書

- ・ 公印省略可
- ・ 雨が降ってマリン活動が中止
- ・ ○人欠席になった
- ・ 利用期間が変更になった
(コロナ、台風等)
- ・ 事前提出の必要なし

⑨ 利用変更許可申請書

令和3年 月 日

入所日を記入する

熊本県立あしきた青少年の家
指定管理者 ひとつくり JAPAN ネットワーク・三勢共同体
代表者 中川 保敬 様

団体名(学校名) 芦北町立あしきた中学校
代表者 芦北 太郎

令和 年 月 日付け(指定)あしき青少年 号で許可を受けた熊本県立あしきた青少年の家の施設利用に関し、下記のとおり利用を変更したいので申請します。

記

変更項目 (○で囲んでください)	利用期間 ・ 利用人員							
変更理由								
変更後の 利用期間	令和 年 月 日 () 時 分から 令和 年 月 日 () 時 分まで							
変更後の 利用人数	施設等名称	一般の者		高校生以下の者		就学前の者		計
		男	女	男	女	男	女	
	本館・宿泊棟	人	人	人	人	人	人	人
	キャンプ場	人	人	人	人	人	人	人
	マリン活動艇艇	人	人	人	人	人	人	人
文化ホール(利用時間)	時 分から		時 分まで					

41

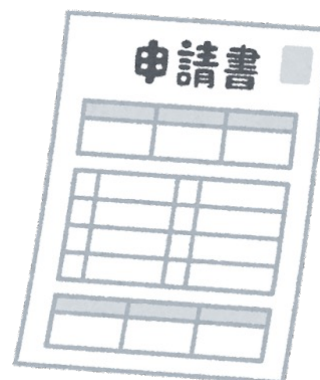
利用申請書類について

もれなく (申請書をダウンロード)

まちがいなく (誰かにチェック受ける)

おくれなく (利用3週間前提出)

誰のチェックを受けたら
いいのかな～？



42

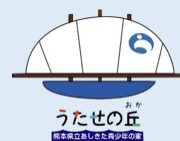
安全管理と感染症対策

43

安全管理と引率者の役割

学校での日々の教育活動と同様に、学びのある、効果的な体験活動も「安全」という土台の上に成り立っています。

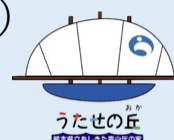
- ・ マリン活動
- ・ 野外活動
- ・ 創作活動
- ・ 食事（食物アレルギーの対応）
- ・ その他、活動外の時間帯



44

安全管理と引率者の役割

- 🐟 いつもと違う環境
(いつもと違う場所、初めて来た場所、チャイムなし
子どもたちの心境ワクワク・ソワソワ)
- 🐟 目の届きにくい場所や時間帯
- 🐟 引率者全員で安全を守る
(声かけ、見守り、役割分担、安全意識の向上)
- 🐟 施設職員との密な連絡



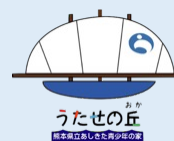
45

安全管理と引率者の役割

食物アレルギー対応

「利用の手引き」 12ページ、33ページ

- ・ 食事注文表、食物アレルギー確認表
- ・ 食堂と食物アレルギー対応について利用前に確認
- ・ 当日は毎食15分前を目処に代替食の受け渡し



46

感染症対策と事前準備

- ・ 3密回避（密閉・密集・密接）
- ・ 体調管理（手洗いうがい、手指の消毒）
- ・ 小まめな健康観察（朝・夕や活動前後）
- ・ モノの取り扱いや、消毒
- ・ 体調不良者発生時の対応（連絡先・役割）

→ **各種制限の緩和**



47

生活面での取り組み（1）

基本的な感染防止対策

- 🐟 各部屋に空気清浄機の設置
（宿泊棟各部屋、各研修室）
- 🐟 屋内各所の水道 → 自動水栓化
- 🐟 食堂パーテーションの全席設置

マスクの着用は学校同様の対応です



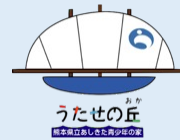
48

生活面での取り組み（2）

利用者の傷病発生時の対応

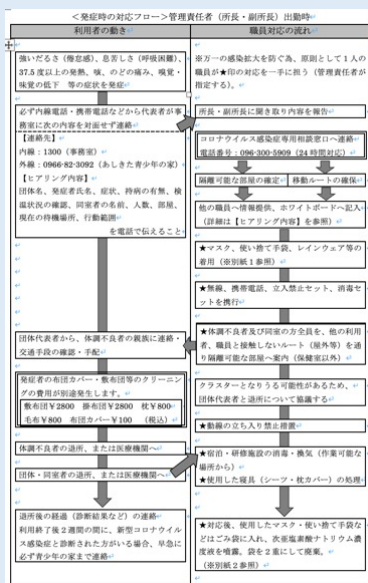
初期対応とともに
事務室にもお願いします

- ・ **引率者から事務室へ報告**
- ・ 症状等のヒアリング調査、発症者（同室者）の隔離
- ・ 専用窓口への相談
- ・ 団体動向の検討（研修継続？緊急退所？）
- ・ 翌日からの利用予定団体へのアナウンス
- ・ 退所後の経過観察（病院受診の結果等）



49

生活面での取り組み（3）



【ヒアリング用紙】 令和 年 月 日 ()

聞き取り時刻：
聞き取り者（職員）：
回答者（引率者）：

① 団体名	
② 発症者氏名（年齢）	
③ 症状	① 頭痛はありますか（はい・いいえ） ② 体のだるさはありませんか（はい・いいえ） ③ 発熱はありますか（はい・いいえ） ④ 持病の対応はありますか（はい・いいえ） ⑤ のどの痛みはありますか（はい・いいえ） ⑥ 味やにおいいつもと同じくらい感じますか（はい・いいえ） ⑦ もともと熱が出やすいですか（はい・いいえ） ⑧ 2週間前検温で発熱がありましたか（はい・いいえ）
④ 検温での異常確認	① 平熱は _____℃ ② 検温の検温箇所は _____ 検温 _____℃
⑤ 持病の有無	① 持病はありますか（はい・いいえ） ② どんな持病ですか（ ） ③ 2週間前検温に検温以外に出かけましたか（はい・いいえ） ④ どこに出かけましたか（ ） ⑤ 人が集まる場所（カラオケボックスやスポーツジム等）に行きましたか（ ）
⑥ 2週間前の行動履歴・接触歴	① 検温時点で感染の多い地域の人との接触はありましたか（はい・いいえ） ② 周りの人に感染者はいませんか（はい・いいえ）
⑦ 同席感染者の有無	周りの人に感染者はいませんか（はい・いいえ）
⑧ 発症者の宿泊室	【同室者氏名】 【持病の有無】 【検温結果】 【「症状」の有無】 ① (あり・なし) で ② (あり・なし) で ③ (あり・なし) で ④ (あり・なし) で ⑤ (あり・なし) で
⑨ 同室者の氏名・持病の有無	① (あり・なし) で ② (あり・なし) で ③ (あり・なし) で ④ (あり・なし) で ⑤ (あり・なし) で
⑩ 発症者の現在地（持病場所）	① 発症者 ② 同室者
⑪ 発症者の行動範囲・使用した研修室（可能な範囲で）	
備考等	



50

活動支援における取り組み（1）

野外活動資料の事前提供
施設HPからダウンロードできるように

- 🐟 従来：活動の初めに、班に1セットずつ配り、回収
- 🐟 コロナ禍：事前に子どもたちのしおりに

三密回避・自分ごと



51

活動支援における取り組み（2）

野外活動資料の事前提供
施設HPからダウンロードできるように



52

活動支援における取り組み（3）

マリン活動 乗船人数制限の緩和

- ・ **ペーロン、カッターの人数は元通り**

（ペーロン：小学生35人、中学生30人）

（カッター：中学生20人） ※艇長・舵取を含む

- ・ 合わせて最大5艇まで出艇可能
- ・ 舵取は青少年の家職員と、**引率の先生方で**
- ・ ライフジャケット・櫂は必要に応じて消毒液噴霧

53

活動支援における取り組み（3-2）

先生方への安全管理についてのお願い

- ・ **舵取の引率の先生を、各艇1人ずつ決めておく**

- ①船の「舵」を操作し、進路を調整する
- ②進路や休憩は、職員から指示があります
- ③児童・生徒へ安全面での声かけ
- ④子どもたちの事を知る、良い機会にする

54

活動支援における取り組み（3-3）

先生方への安全管理についてのお願い

